

都市再生整備計画(第4回変更)

やっはししゅうへんちく
八橋周辺地区

あいち ちりゅうし
愛知県 知立市

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	ちりゅう 知立市	地区名	やつはしゅうへんちく 八橋周辺地区	面積	510 ha	
計画期間	平成	19 年度 ~	平成	23 年度	交付期間	平成	19 年度 ~ 平成	23 年度

目標

大目標：うるおいとやすらぎのある観光地周辺のまちづくり

目標①：公共建造物の耐震補強等により、地区の安全性を高め、地域にうるおいとやすらぎのあるまちづくりをする。

目標②：観光地整備・道路改良並びに地域に漂ううるおいとやすらぎにより、住みたくなる・行きたくなるまちづくりをする。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

■本市では、東海地震防災対策強化地域、東南海・南海地震防災対策推進地域の指定を受け、「災害に強いまちづくり」を目標として防災対策を進めています。平成16年度策定の公共施設の耐震化5ヶ年計画により避難場所をはじめとして公共施設の防災性の向上を図るとともに、救援活動や物資輸送のために必要な緊急輸送道路においても、災害時にその機能を十分に発揮できるよう、優先的に耐震補強が必要な幹線道路の主要橋梁について、平成20年度の対策完了を目指して整備を進めています。

■本地区に立地する「八橋かきつばた園」は、敷地面積13,000㎡の園内に5,000㎡のかきつばた池を有し、およそ3万本ものかきつばたが植生しており、八橋地区は平安の歌人在原業平が、かきつばたを題材に歌を詠んだことでも広く知られている、古くからのかきつばたの名勝地であります。このかきつばたが咲き誇る毎年4月～5月には「史跡八橋かきつばたまつり」を開催し、約22万人もの観光客が訪れます。このため、八橋かきつばた園を中心とした地区は、本市の「歴史・文化」と「観光・交流」の拠点として、市民のほか市外からの観光客に親しまれています。しかし、近年のモータリゼーションに対応したテーマパーク型の観光地・娯楽施設の立地が進んだことにより、以前のからの施設や設備を基本とした、この地区の観光にも不安が見え始めてきました。毎年この八橋かきつばた園でのかきつばた鑑賞を楽しんでもらうためには、池の水を安定して確保することが必須条件ではありますが、現在の簡易水道による井戸からのポンプアップでは水量が少なく、井戸枯れ等によって十分な水量が供給出来ない状況も懸念されています。また、より多くの人々に鑑賞を楽しんでもらうため、夜間の開園も実施しておりますが、照明の照度が不足しているほか、高齢者や身障者などの観光客の多様なニーズに対応した施設の整備も必要となっております。

■本地区の幹線道路網は、平成元年度に「北部地域街路調査」を実施し、街路計画を策定しました。これにより、平成6年度には南北軸として駒揚牛田線を都市計画決定し、平成14年度には花園八橋線、八橋里線を都市計画決定しています。八橋町の周辺は、狭小な生活道路への通過交通の流入による住環境の悪化が問題になっており、防災や利便性など現状や将来の住環境にも不安があります。また、八橋かきつばた園などの観光地へのアクセスや今後のまちづくりに必要な道路整備が遅れており、駒揚牛田線(八橋牛田1号線)は、それらを解消するために欠かせない重要な路線として位置付けられ、早期整備が望まれています。

また、地区内の主要道路や生活道路については、幹線道路との交差点において、朝夕ピーク時に渋滞が発生したり、通学時の生徒等を巻き込むような交通事故が懸念される箇所も見受けられ、交差点改良により交通の円滑化及び交通事故の防止を図る必要があります。さらに車両の大型化に伴って路面の損傷が目立つようになり、車両の走行事故防止等が重要性を増しており、計画的な対策が期待されています。

■日常生活の中で心身ともに歩くことの大切さが見直されているなか、本市では平成16年度に「歩行者ネットワーク構想」の検討を市民参加で行いました。その結果、本市ならではの歴史・文化を活かし、自然環境等の潤い豊かな散歩道として「池鯉鮒の歴史と自然の散歩みち」が提案され、平成17年度から順次整備を進めています。また、その「散歩みち」をより具体化し、事業化・PR等を推進する目的として「池鯉鮒散歩みち協議会」が発足され、市民との協働により、安全・安心で歩いて楽しめる散歩みちを目指しています。

課題

- 災害時の市民の安全を確保するため、計画的に公共施設の耐震補強や2次災害の防止策を講じることが必要である。
- 観光資源である「八橋かきつばた園」の施設や設備の充実などにより、より多くの人々が集う歴史・文化、観光・交流拠点の機能強化を図り、観光客の呼び戻しによる地域振興が重要な課題である。
- 住みやすく、また、行きたくなるまちづくりに向け、道路交通の利便性や安全性を高めつつ、やすらぎや憩いの空間整備を進めることが必要である。

将来ビジョン(中長期)

(総合計画における将来ビジョン)

- やさしいまちの実現を図るため、公共施設の耐震補強など災害発生時における市民の生命と財産を守る体制を強化し、安全に暮らせるまちづくりを進める。
- 人々が集う交流のまちを実現するため、旧東海道や無量寿寺(八橋かきつばた園)などの地域資源を活かした魅力ある拠点づくりを進める。
- 幅広い世代が暮らすまちの実現を図るため、人にやさしい道路の整備や移動しやすい交通環境の充実などを進める。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
安全に暮らせるまちだと思ふ人の割合	%	市民意識調査	道路改良や公共施設の耐震補強等により地区の安全性を高め、安全に暮らせるまちだと思ふ人の割合の増加を図る。	46.9	平成17年度	50.0以上	平成23年度
観光客数	人/年	知立市統計書	八橋かきつばた園の改修や道路整備等により、観光客数の増加を図る。	224,200	平成16年度	246,620以上	平成23年度
交差点の改善など交通事故からの安全確保が十分だと思ふ人の割合	%	市民意識調査	道路改良等の交通安全対策事業の実施により、安全を実感できたと思ふ人の割合を高め、住みたくなる、行きたくなるまちづくりをする。	33.2	平成17年度	39.2以上	平成23年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>■平成17年度から平成21年度までの耐震化5箇年計画を基に、地区内の公共施設の整備(ガラス飛散防止対策含む)を進め、近い将来発生が予想される東海地震、東南海地震がもたらす被害の低減及び避難施設の安全性の確保を図り、地震災害及びその他の災害に対する住民の不安の解消を図る。</p>	<p>●基幹事業 道路(八橋町15号線、牛田町八橋1号線)、公園(西出口公園)、地域生活基盤施設(福祉の里八ッ田)</p> <p>●提案事業 地域創造支援事業(公共施設ガラス飛散防止対策事業6施設、牛田町公民館耐震補強事業、八橋児童遊園整備事業)、事業活用調査(事業効果分析調査)</p> <p>●関連事業 八橋東部地区土地区画整理事業、八ッ田小学校校舎耐震補強工事、知立東小学校校舎耐震補強工事、消防団車両購入整備事業、避難施設ガラス飛散防止対策事業(来迎寺小学校体育館)</p>
<p>■観光名勝地「八橋かきつばた園」及び「落田中の一松」(かきつ姫公園)の整備により、昔からこの地に親しんでくれた観光客を呼び戻すとともに、新たな観光客の受け入れに結びつける。</p> <p>■地区の生活、観光等において重要な幹線道路の新設道路整備を図るとともに、生活道路等における交差点改良や交通事故防止等に向けた路面改良により、交通の安全性、利便性の向上を図る。</p>	<p>●基幹事業 道路(八橋牛田1号線、来迎寺八橋1号線、南陽通線、牛田西中線、来迎寺町牛田町1号線、八橋14号線、牛田町西中線、牛田町八橋1号線、牛田町20号線、八橋来迎寺5号線)、公園(西出口公園)</p> <p>●提案事業 地域創造支援事業(散歩みち整備事業、環境整備工事、八橋かきつばた園整備事業、八橋歴史散歩道案内板設置事業、かきつ姫公園改修事業)、事業活用調査(事業効果分析調査)</p> <p>●関連事業 道路整備事業(昭和45号線)、八橋かきつばた園整備事業(「からころもの碑」建立)</p>
<p>その他</p>	
<p>○事業終了後の継続的なまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知立市では「いっしょにやろまい」を合い言葉に知立市民がともに力を合わせ、みんなで考え、一步一步進めていくことを基本目標にしている。 ・八橋かきつばた園の改修整備と合わせ、多くの人びとが容易に訪れ、新たな交流が進むよう旧東海道の面影が残る街並み、弘法さん、知立駅とのネットワーク化を進めるなど市民とともに観光地の再生を図る。 ・「池鯉鮒の歴史と自然の散歩みち」は、市内他の地域においても整備を進め、市域全体のネットワーク形成を図るとともに、広報やパンフレット等を通じて市民へのPRを継続的に行い、市民・地域に根付いた道路を目指す。 <p>○災害に強いまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市は「安全に暮らせるまち」をめざし、震災に強い公共施設の整備をはじめ、市民とともに防災訓練の実施、緊急連絡体制の整備、災害弱者を守る地域体制づくり、住宅耐震診断など自主防災体制を強化する。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,009	交付限度額	403.8	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		八橋牛田1号線	知立市	直	L=400m	H18	H23	H19	H23	358	345	345		345
		来迎寺八橋1号線	知立市	直	L=679m	H20	H20	H20	H23	18	18	18		18
		南陽通線	知立市	直	L=400m	H20	H20	H20	H23	15	15	15		15
		牛田西中線	知立市	直	L=482m	H19	H21	H19	H21	17	17	17		17
		来迎寺町牛田町1号線	知立市	直	L=464m	H19	H19	H19	H19	26	26	26		26
		八橋町14号線	知立市	直	L=343m	H20	H20	H20	H20	11	11	11		11
		牛田町西中線	知立市	直	L=200m	H19	H21	H19	H21	10	10	10		10
		八橋町15号線	知立市	直	L=36.6m	H20	H20	H20	H20	19	19	19		19
		牛田町八橋1号線	知立市	直	L=259.5m	H20	H21	H20	H21	25	25	25		25
		牛田町20号線	知立市	直	L=110m	H19	H22	H19	H22	65	65	65		65
公園		八橋来迎寺5号線	知立市	直	L=284m	H21	H23	H21	H23	278	278	278		278
		西出口公園	知立市	直	A=1,600㎡	H23	H23	H23	H23	30	30	30		30
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										876	863	863		863

都市再生整備計画の区域

八橋周辺地区(愛知県知立市)	面積 510 ha	区域 来迎寺町、南陽、昭和、八ツ田町の全部と八橋町、牛田町、牛田、新林町、谷田町の一部
----------------	--------------	--

